

## ネパール

### 〔基礎データ〕

ネパールはヒマラヤ山脈のそばの東西に細長いかたちをした内陸国です。

ネパールでは、安全な飲み水を利用できる人が全人口の 77%、トイレ等の衛生設備を利用できている人は 46%しかいません。特に都市部では、増え続けるゴミ・下水に対して処理が追いついていない状態です。

一方で、トイレの後にトイレットペーパーではなく手を使って清潔にする習慣や、食事を手で食べる習慣があり、子どもころから、安全な衛生設備を使える環境で手洗い等の衛生習慣を身につけることがとても大切です。

教育面においても、人口の 60%が学校に通ったことがないといわれており、より多くの子どもたちが学校に通えるような支援が必要です。

参考文献： *Three Year Interim Plan (2006/07)-2009/10*, National Planning Commission 2007  
*District Profile of Nepal 2007/08*, Intensive Study & Research Centre



## 〔衛生・教育環境の改善〕

学校の中の、水道・トイレ・ゴミ箱などの衛生設備を修理したり新しく作ったりすると同時に、子どもたちは教師や地域の人たちと一緒に衛生知識を学びます。



トイレ



教室の様子



支援で作られた水道

### 〔青少年赤十字活動の支援〕

生徒の活動をサポートできるよう、教師向けの研修会を開いたり、教材を配付したりしています。各校では、生徒が救急法や衛生について学び、他の生徒や地域の人たちに伝えています。



先輩から後輩へ、手洗いの仕方を教える



生徒が調べて作った、地域の衛生設備のマップ

### 〔国際理解・親善〕

日本とネパールの子どもたちが互いを知り、より身近に感じることができるよう、トピックアルバム（絵やメッセージを書いたアルバム）を交換したり、訪問して交流を深めたりする活動があります。



受け取った文具セットを大切に使っている生徒

真っ白なノートをもらえたのはうれしかった。大切に使っていきたいです。

## 〔2010年の活動報告〕

-----学校、地域社会における教育、健康、衛生環境の改善-----

### ▽衛生キャンペーンの実施

6月11日の全国衛生活動週間や10月15日の世界手洗いデーなどの機会を通じ、170以上のキャンペーンを展開。キャンペーンの受益者は17,200人に達する。

### ▽衛生環境の改善

9つの学校でトイレ建設を実施中。また、43の学校では校内にゴミ捨て場を建設。こうした建設作業のすべては地域の人々の支援により実施されている。

### ▽維持資金制度の設立

地域支部の支援のもと、施設の維持管理のための基金を設立。基金は建設後の学校のトイレ、水道の蛇口の維持管理に充てられる。

### ▽清潔な学校コンクール

36の学校が参加したこのイベントを通じて、生徒たちは掘り込み式トイレの適切な使い方と手洗いの方法を学んだ。コンクールの勝者には石鹸、バケツ、タオルが賞品として与えられた。

### ▽衛生習慣を身に着ける授業

衛生習慣を学ぶ授業が週単位で行われ、学校の子どもたちと地域住民も参加している。授業では石鹸を使った手洗い、ごみの管理と衛生的な環境を保持するための習慣を身につけることを学んでいる。430の衛生に関する授業が実施され、10,002人が参加した。

### ▽表彰

衛生的な行動変容のために実施されるプロジェクトの優良事例に対し、表彰を実施。43の学校のうち、20の学校が表彰された。

### ▽行動計画の作成

第3次3ヵ年の行動計画を冊子として作成、プロジェクト対象の学校、地域社会、支部、日本赤十字社に対して配付した。

-----青少年赤十字メンバーの能力構築-----

▽青少年赤十字教育等支援事業のオリエンテーション

地域の行政、学校関係者、ボランティアなどを対象に、プロジェクトのオリエンテーションワークショップを開催した。2010年の7月中にはすべてのプロジェクト校で1日オリエンテーションが実施され、計2,580人が参加した。

▽青少年赤十字サークルの形成

プロジェクト対象地域において36の新たな青少年赤十字サークルが形成された。

▽スタッフミーティングの開催

報告の書式、文具セットの配分計画、プログラム工程表などの協議のため、スタッフミーティングが開催された。また、地域レベルでも地域の行政当局、ボランティアなどと協力したプロジェクト実施支援のための調整ミーティングが開催された。

▽衛生トレーナーの研修

衛生知識を普及するための衛生トレーナー養成研修を実施。また43のすべてのプロジェクト対象校で衛生研修が開催、選出された生徒のリーダーたちと教師、計1,325人が参加した。そのほかに、公での排便をやめさせる学校主導の衛生活動を促すためのファシリテーター研修、事業の計画と報告のためのライティング（文章の書き方講座）研修なども実施している。

-----青少年赤十字メンバーの交流-----

▽6,000の文具セット、および、スポーツ用具のセットが計6,000人の生徒たちに配布された。



文具セット

#### ▽親善品の交換

青少年赤十字サークルでアルバム、手芸品、グリーティングカード、写真、手紙を作成、国内、そして国をこえて交換された。日本からは日本のメンバーが作成したアルバム、グリーティングカードが送付された。

#### ▽交流訪問

日本赤十字社主催の国際交流集會にネパールから 2 人の青少年赤十字メンバーが参加した。